

報告・その他 ■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

部 会 報 告

1 第74回関東甲信静数学教育研究千葉大会 兼 令和元年度秋季研究大会

標記の大会は、令和元年11月19日（火）に、全体会・記念講演は千葉市民会館を、高等学校部会は千葉市立千葉高等学校を会場として開催されました。当日の主な日程、内容は次のとおりです。

<日程>

9:00	～	9:30	全 体 会
9:30	～	10:30	記 念 講 演
11:35	～	12:25	公 開 授 業
13:45	～	16:20	分 科 会

<内容>

(1) 記念講演

「スポーツを分析的にみる」

東京大学大学院情報数理工学系研究科
創造情報学専攻特任研究員
宮地 力 様

講演の概要

いろいろなスポーツの動画を見ながら、その動きの裏側に潜む数学や物理の話を興味深く紹介していただきました。 $\alpha-\omega$ 第57号に記念講演録が掲載されていますので、詳しくはそちらをご参照ください。

(2) 分科会

分科会はテーマ毎に9会場で行われました。各分科会のテーマは次の通りです。

- ① 数学Ⅰ 数学Ⅱ 数学Ⅲ
- ② 数学A 新学習指導要領改訂科目
- ③ 数学活用 ICT等の活用
- ④ 学習指導法 評価(その1)
- ⑤ 学習指導法 評価(その2)
- ⑥ 学習指導法 評価(その3)
- ⑦ 問題解決 数学的な見方や考え方
- ⑧ 大学入試
- ⑨ 基礎・自由研究

各分科会にて3～4本の研究発表が行われ、合計35本の発表がありました。千葉県内からも13本の研究発表がありました。千葉県内の先生方の研究要旨は、 $\alpha-\omega$ 第57号に掲載されていますので、ご参照ください。

2 令和2年度春季研究大会（中止）

標記の大会は、令和2年6月9日（火）に、国府台高等学校を会場として開催を検討していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止といたしました。また、例年は春季研究大会と併せて開催していた総会につきましては、書面議決にて行いました。

3 部会長に釜范徳行先生、副部会長に西川和樹先生と佐藤啓之先生が就任

今年度の総会（書面議決）において、部会長に釜范徳行校長（千葉女子高等学校）が、副部会長に西川和樹校長（市川昂高等学校）と佐藤啓之校長（市立稲毛高等学校）が就任されました。

4 令和2年度見学研修会（中止）

標記の研修会は、令和2年8月25日（火）に、国際医療福祉大学成田キャンパスを会場として開催を検討していましたが、夏季休業の短縮に伴う課外授業等を予定されている学校の部会員が参加できない可能性を考慮し、中止といたしました。

今年度は、多くの行事等が中止を余儀なくされている状況ですが、数学会としては、今後も社会情勢を注視しながら、部会員の資質の向上と親睦を図るために、可能な限り、春季・秋季研究大会、見学研修会を開催していきたいと考えております。ご協力お願いいたします。